

【企業動向調査（建設業）概況】

2025年10月～12月期の企業動向調査（市内建設業40社）を行った結果、業況判断指数D Iは20.0ポイントとなりました。

前期調査結果（2025年7月～9月：▲ 33.3ポイント）と比較して53.3ポイント好転しました。

その他経営上の問題については、「今期は業績が良かったが、次期はみこめない。」「即戦力の有資格者が必要になってきている」などの意見がありました。

1 業種別の業況判断前期比D I

業種	前期比D I	前期との差
土木関係	50.0	75.0
建築関係	0.0	20.0
電機関係	0.0	25.0
水道関係	50.0	125.0

2 業種別の次期予想D I（2026年1月～3月）

次期予想は▲ 30.0ポイントで、今期調査結果(20.0)より、50.0ポイント悪化する予想となりました。

業種	次期予想D I	今期との差
土木関係	▲ 50.0	▲ 100.0
建築関係	0.0	0.0
電機関係	▲ 28.6	▲ 28.6
水道関係	▲ 50.0	▲ 100.0

3 経営上の主な問題点

	問題点	割合
1位	原材料・仕入品単価の上昇	65.0%
2位	人材不足（技術者等質的なもの）	60.0%
3位	労働力不足（量的なもの）	40.0%
4位	受注の減少	35.0%
5位	同業他社との競争激化	25.0%

企 業 動 向 調 査

【 2025 年 10 月～12 月期 <4 期> 】

【調査概要】

須坂市産業振興部産業連携開発課では、市内建設業の景気動向を探る手段として、年4回市内企業を対象にアンケート調査を実施している。

今回は2025年10月～12月期<4期>の業況について調査した。

【調査実施要領】

実施時期 2025年1月

対象企業 須坂市内または事業所を有する建設業企業40社

回答企業数 20社（回答率50%）

【調査結果】

自社業況判断（D I = 好転 - 悪化）

	好転	悪化	D I	比較
前期比	30.0% (前期 0.0%)	10.0% (前期 33.3%)	20.0	前期より 53.3 ポイント 好転
前年同期比	30.0% (前期 9.5%)	10.0% (前期 42.9%)	20.0	前期より 53.4 ポイント 好転
次期予想	10.0%	40.0%	▲ 30.0	今期より 50.0 ポイント 悪化と予想

受注引合（D I = 増加 - 減少）

	増加	減少	D I	比較
前期比	15.0% (前期 0.0%)	20.0% (前期 45.0%)	▲ 5.0	前期より 40.0 ポイント 増加
前年同期比	15.0% (前期 10.0%)	20.0% (前期 55.0%)	▲ 5.0	前期より 40.0 ポイント 増加
次期予想	10.0%	35.0%	▲ 25.0	今期より 20.0 ポイント 減少と予想

生産量（D I = 増加 - 減少）

	増加	減少	D I	比較
前期比	26.3% (前期 0.0%)	15.8% (前期 30.0%)	10.5	前期より 40.5 ポイント 増加
前年同期比	26.3% (前期 10.0%)	21.1% (前期 55.0%)	5.2	前期より 50.2 ポイント 増加
次期予想	5.3%	42.1%	▲ 36.8	今期より 47.3 ポイント 減少と予想

原材料単価 (D I = 低下 - 上昇)

	低下	上昇	D I	比較
前期比	0.0% (前期 4.8%)	65.0% (前期 52.4%)	▲ 65.0	前期より 17.4 ポイント 悪化
前年同期比	0.0% (前期 4.8%)	80.0% (前期 71.4%)	▲ 80.0	前期より 13.4 ポイント 悪化
次期予想	0.0%	65.0%	▲ 65.0	今期より 0.0 ポイント 好転と予想

資金繰り (D I = 好転 - 悪化)

	好転	悪化	D I	比較
前期比	10.5% (前期 0.0%)	10.5% (前期 25.0%)	0.0	前期より 25.0 ポイント 好転
前年同期比	10.5% (前期 5.0%)	10.5% (前期 25.0%)	0.0	前期より 20.0 ポイント 好転
次期予想	0.0%	10.5%	▲ 10.5	今期より 10.5 ポイント 悪化と予想

所定外労働時間 (D I = 増加 - 減少)

	増加	減少	D I	比較
前期比	15.0% (前期 4.8%)	15.0% (前期 28.6%)	0.0	前期より 23.8 ポイント 増加
前年同期比	20.0% (前期 19.0%)	15.0% (前期 28.6%)	5.0	前期より 14.6 ポイント 増加
次期予想	20.0%	30.0%	▲ 10.0	今期より 10.0 ポイント 減少と予想

収益率 (D I = 上昇 - 低下)

	上昇	低下	D I	比較
前期比	20.0% (前期 4.8%)	20.0% (前期 47.6%)	0.0	前期より 42.8 ポイント 上昇
前年同期比	15.0% (前期 4.8%)	35.0% (前期 57.1%)	▲ 20.0	前期より 32.3 ポイント 上昇
次期予想	5.0%	50.0%	▲ 45.0	今期より 45.0 ポイント 低下と予想

経営上の問題点（複数回答）

	問題点	割合	前回比較
1位	原材料・仕入品単価の上昇	65.0%	→
2位	人材不足（技術者等質的なもの）	60.0%	→
3位	労働力不足（量的なもの）	40.0%	↑
4位	受注の減少	35.0%	↓
5位	同業他社との競争激化	25.0%	↑
6位	技術力の不足	20.0%	↓
7位	原材料不足	15.0%	→
8位	金融難	5.0%	→
9位	人員過剰	0.0%	→
9位	納期の短縮	0.0%	→

※ 「↑」前回の順位から上昇 「→」前回の順位から変動なし
「↓」前回の順位から下降

業種別自社業況判断／土木関係

	好転	悪化	D I	比較
前期比	50.0% (前期 0.0%)	0.0% (前期 25.0%)	50.0	前期より 75.0 ポイント 好転
前年同期比	25.0% (前期 25.0%)	25.0% (前期 25.0%)	0.0	前期より 0.0 ポイント 好転
次期予想	0.0%	50.0%	▲ 50.0	今期より 100.0 ポイント 悪化と予想

業種別自社業況判断／建築関係

	好転	悪化	D I	比較
前期比	20.0% (前期 0.0%)	20.0% (前期 20.0%)	0.0	前期より 20.0 ポイント 好転
前年同期比	40.0% (前期 20.0%)	0.0% (前期 40.0%)	40.0	前期より 60.0 ポイント 好転
次期予想	20.0%	20.0%	0.0	今期より 0.0 ポイント 好転と予想

業種別自社業況判断／電機関係

	好転	悪化	D I	比較
前期比	14.3% (前期 0.0%)	14.3% (前期 25.0%)	0.0	前期より 25.0 ポイント 好転
前年同期比	0.0% (前期 0.0%)	14.3% (前期 37.5%)	▲ 14.3	前期より 23.2 ポイント 好転
次期予想	14.3%	42.9%	▲ 28.6	今期より 28.6 ポイント 悪化と予想

業種別自社業況判断／水道関係

	好転	悪化	D I	比較
前期比	50.0% (前期 0.0%)	0.0% (前期 75.0%)	50.0	前期より 125.0 ポイン ト好転
前年同期比	75.0% (前期 0.0%)	0.0% (前期 75.0%)	75.0	前期より 150.0 ポイン ト好転
次期予想	0.0%	50.0%	▲ 50.0	今期より 100.0 ポイン ト悪化と予想

Q9 日銀松本支店が 12 月 15 日に発表した、企業短期経済観測調査(短観)によると、全産業の業況判断指数(DI)は、前回調査(9月)と比較して、3ポイントプラスとなりました。製造業は、マイナス3ポイントと6ポイント好転、非製造業は、プラス15ポイントと2ポイント好転しました。自社の景況感をどのように感じておられますか。

好転している	5.0%
今はないが、今後好転が見込まれる	15.0%
変わらない	60.0%
今はないが、今後悪化が見込まれる	10.0%
悪化している	10.0%

※四捨五入の関係で、合計が100にならない場合があります。

Q10 市が実施している支援事業で、ご存知のものをご回答ください。(複数選択可)

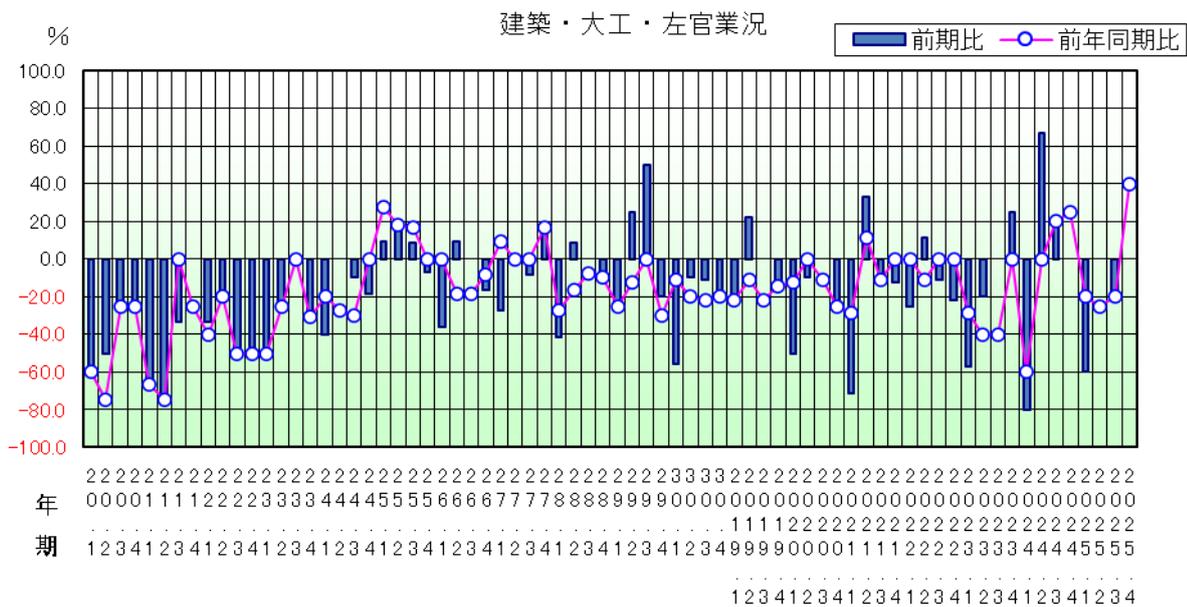
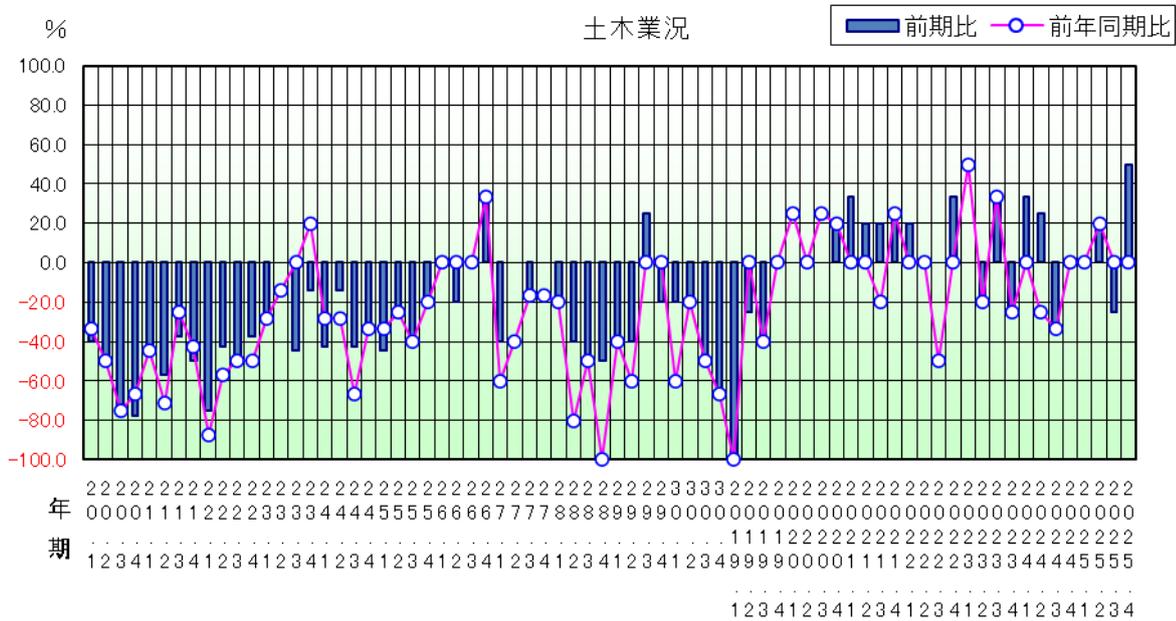
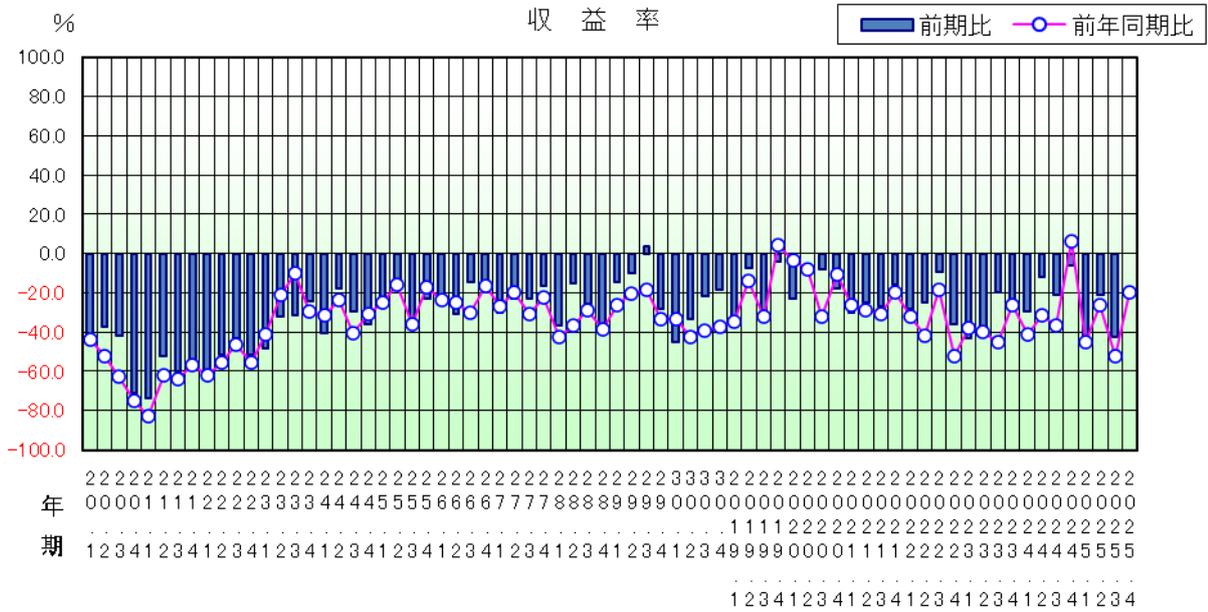
用地取得、建物等設置、空き工場等の活用など企業立地に関する補助金	15.0%
公害防止施設設置、工業系用途地域への移転などに関する補助金	5.0%
寮、福利厚生施設設置などに関する補助金	10.0%
先端設備導入に係る固定資産税の軽減措置	25.0%
企業間の共同研究に関する補助金	0.0%
研修参加、社内研修の開催に関する補助金	25.0%
弁護士など専門家の派遣	5.0%
製品の安全性の検証等に関する補助金	5.0%
特許申請、新技術、新製品の開発等に関する補助金	5.0%
展示会等への出展に関する補助金	10.0%
企業紹介や技術伝承を目的とした映像作成に関する補助金	0.0%
農商工観連携による事業創出への補助金、貸付金	0.0%
「産業フェア in 信州」等における共同出展	25.0%
企業のDX推進やデジタル人材育成に関する支援	10.0%
障がい者雇用の奨励金	25.0%
中小企業退職金共済加入の奨励金	35.0%
障がい者作業施設等に関する補助金	0.0%
奨学金を返済する従業員の手当てに関する補助金	15.0%
勤労者互助会の運営	25.0%

Q11 特に支援を受けたいものがあれば教えてください。(複数選択可)

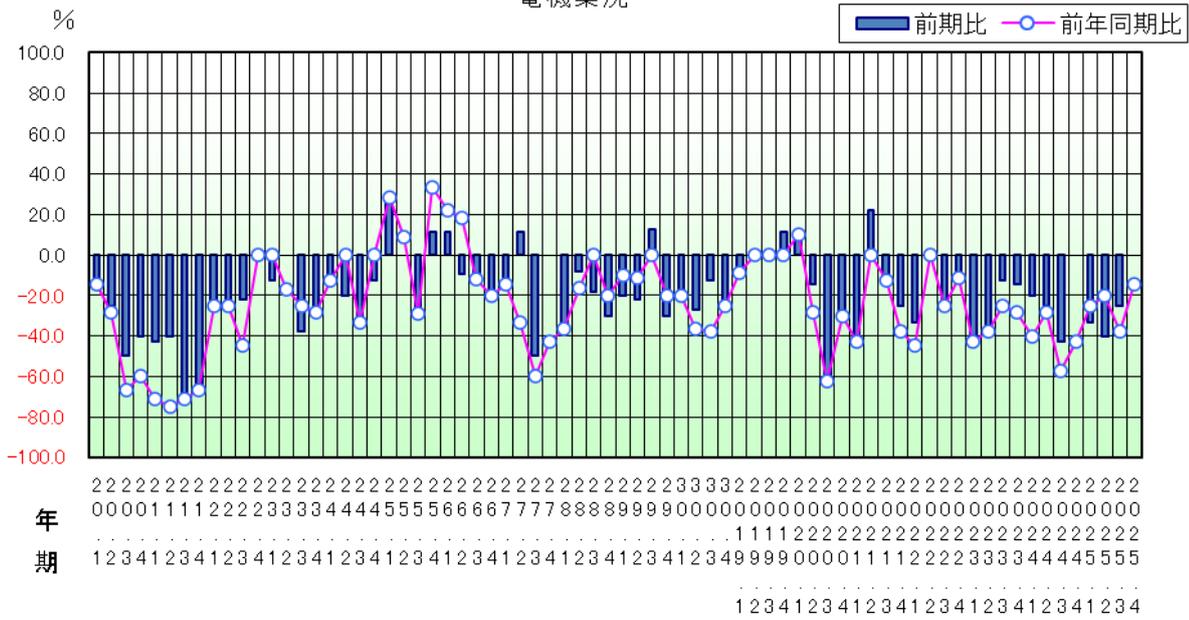
新工場等の設置に関する補助金	15.0%
販路開拓(出展等)に関する補助金	0.0%
産業フェア等への他企業との共同出展(市及び商工会議所の企画・とりまとめ)	0.0%
研修に係る費用等人材育成に関する支援	15.0%
製品開発や特許取得に関する支援	0.0%
DX推進やデジタル人材育成に関する支援	10.0%
福利厚生や障がい者雇用に関する支援	15.0%
その他	0.0%

Q12 その他経営上の問題についてご記入ください。

- 今期は業績が良かったが、次期はみこめない。多種・多様な事業を展開しないと今は乗り切れない気がする
- 即戦力の有資格者が必要になってきている



電機業況



水道施設業況

